

1. 基礎情報

自治体名	大分県
担当部署名	企画振興部国際政策課
電話番号	097-506-2047
ホームページ	https://www.pref.oita.jp/



大分県留学生ビジネスセンターでの先輩起業家との交流の様子

在留外国人数	令和4年12月現在	15,249	人	住民基本台帳人口に占める割合	1.4	%
うち、国籍別上位3ヶ国の人数及び国籍名	1位 (ベトナム)	3,159	人	2位 (中国)	2,279	人
				3位 (韓国)	1,727	人

2. 多文化共生に関する活発な取組や、独自性・先進性のある取組の内容

大分類	地域活性化の推進やグローバル化への対応	
小分類	留学生の地域における就職促進	
取組のポイント	留学生の県内定着促進	
具体的な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○私費外国人留学生奨学金の交付 <ul style="list-style-type: none"> ・修学意欲が旺盛で優秀な県内の私費外国人留学生に奨学金を交付することで、経済的な負担を軽減し、学業や地域活動に取り組みやすい環境を整備するとともに、将来本県と母国との架け橋となる人材を育成 ○おおいた留学生ビジネスセンターの運営 <ul style="list-style-type: none"> ・留学生の県内企業への就職、県内での起業促進を目的に、平成28年に「おおいた留学生ビジネスセンター（SPARKLE）」を設置。合同企業説明会や相談対応による就職支援や、ビジネスプラン策定にかかる講座、先輩起業家との意見交換、専門家等による相談対応などの起業支援を実施。 ・留学生ならではの視点を活用し、ビジネス展開したい県内企業を支援。 (例：留学生に自社の観光施設を体験してもらい、取り組むべき課題の発見、戦略・具体案の提案など) ・県内企業への就職を促進するため、留学生を対象にしたインターンシップを実施。 	
大分類	コミュニケーション支援	
小分類	行政・生活情報の多言語化、相談体制の整備	
取組のポイント	外国人支援にかかる各関係機関と連携した、きめ細やかな相談体制の構築	
具体的な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○大分県外国人総合相談センターの運営 <ul style="list-style-type: none"> ・日本語、英語、中国語、韓国語ができる相談員が常駐。加えて民間の多言語コールセンターを活用し全22言語で対応可能。 ・窓口、電話、メールにて対応。 ・相談者の住む地域に赴く出張相談、日本語教室と連携した教室での相談対応など、県下各地に在住する外国人の相談に適切に対応できる体制を整備。 ・国や市町村等の関係機関との連携はもとより、定期的に行政書士や弁護士などの専門家による相談対応を行い、相談者の抱える悩みや問題が解決に至るまでフォローする。 ○日本語教室支援 <ul style="list-style-type: none"> ・日本人や地域との接点、相談解決にもつながり外国人にとって大切な居場所の一つである「日本語教室」活動の活性化を図るため、県内日本語教室間のネットワークを構築する「ネットワーク会議」やボランティア人材を確保・スキルアップ支援ための「日本語教室ボランティア育成研修」を実施。県内外国人が地域に溶け込み、共生していく拠点づくりを支援。 	